

序盤から連続ゴールで主導権握り後半もその勢いで



初優勝を飾った川口ハンドボールクラブ

【女子】▽決勝
川口ハンドボールクラブ 13(7-4) 8 美園Jrハンドボールクラブ

彩の国カップ小学生ハンドボール大会 第18回彩の国カップ小学生ハンドボール大会が1月3日、くまがやドームで行われた。女子決勝では川口ハンドボールクラブが13対8で美園Jrハンドボールクラブを下し、初優勝を飾った。6年生にとって最後の県

川口ハンドボールクラブ タイトル奪取



川口は後半8分、観岡(3番)がシュートを決め10点目

男子との練習でスピードやパワーと積極性身につける

【女子】▽練習でスピードやパワーと積極性身につける
前日練習で右足首をねん挫しながら踏ん張った浪岡は「6年生のために頑張った」と泣かせるセリフ。終了直後にうれし涙を見せた黒木主将は「これで気持ちよく練習できる」と笑顔で話していた。

写真お分けしています

本紙が撮影した写真に限り、お分けしています。A4サイズ800円、ハガキサイズ400円。お申し込み・お問い合わせは ☎03・5479・1231 報知新聞社販売統括部。ご担当の読売新聞販売店からお届けします。またHP(さいたま報知写真)では未掲載写真もご覧いただけます。※さわやか野球教室などお分けできない写真もあります。ご了承下さい。

【低学年】①美園Jrハンドボールクラブ②さいたま市ハンドボールクラブ③三郷ハンドボールクラブ④川口ハンドボールクラブ

市村逆転で県初制覇



鋭いショットで得点を重ねた市村

第10回県小学生ソフトテニスシングルス選手権

第10回埼玉県小学生ソフトテニスシングルス選手権が昨年12月5日、熊谷さくら運動公園で行われた。6年生女子の部決勝では市村花(青木ジュニア)が3-2の逆転勝ちで吉田零(杉戸ジュニア)を下し、初優勝を飾った。
素直にうれしいと笑顔
市村は「ダブルスを含めても県での初タイトルなので素直にうれしい」と、激戦を制しての自身県初制覇を笑顔で喜んだ。決勝では相手のカットサーブに苦しまれ、第1ゲームでは1点しか奪えないなどいきなり0-2。それでも「(相手サーブを)なるべく相手の前に落とすように返せば相手のミスも誘える」と対心すると第3、4ゲームを連取。7点先取のファイナルゲームでは、相手を左右に動かす得意のプレーで圧倒して逆転した。
大木とのペアで全国出場
5年時に大木想菜とのペアで全国大会に出場した。上位進出は逃したが「もっと勝ちたい」と目標を設定。休日は朝4時半起床、帰宅は夜10時過ぎというスケジュールで練習に打ち込んだ。この日、大木が決勝トーナメント1回戦で敗れると「大木の気持ちも持って臨む」。相方の快進撃



県初制覇を遂げた市村(女子)▽6年生決勝(青木ジュニア)3-2(杉戸ジュニア)吉田零

野菜不足が 気になる、 青汁では満足 できなかつた方へ!

食物繊維の含有率は、ごぼう、ケールの約1.5倍!

「たみ職人の本気!」
いぐさパワーで安心生活

なたまみ職人の本気で作ったサプリメントが、この機会に是非ご家族みんなで元気で整った体調管理にお役立て下さい。

【いぐさを知り尽くした、なたまみ職人が本気で作ったサプリメントが、この機会に是非ご家族みんなで元気で整った体調管理にお役立て下さい。】

年齢や男女を問わない サプリメント ご家族でどうぞ!

【いぐさのサプリ】 1袋60粒入り(約15日分) お試し価格 (税込) **1,650円** (一家族1回限り)

さいたま報知 読者に限り 送料サービス